

函館舞台にBSドラマ NHK北海道 制作発表

NHK北海道の函館を舞台にしたドラマ「神様の赤ん坊」の制作発表が3日、函館市内のホテルで行われた。主演の吉田栄作さんは「人が生きていく上で心の壁をリアルに描いたドラマ。すてきなドラマになるんじゃないかと気持ちを高ぶらせている」と語った。クリスマススイフの夜の函館で、捨てられた赤ん坊をきっかけに、2組の男女が絆を結び直していく物語。札幌を拠点に活動する「劇団千年王国」の代表、橋口幸絵さんが初めてドラマの脚本を手掛けた。

ドラマ「神様の赤ん坊」の制作発表に臨む主演の吉田栄作さん（中央）、脚本の橋口幸絵さん（右端）ら

「神様の赤ん坊」下旬からロケ 12月放送

吉田さんは主人公の市電運転手役。今月初南沢奈央さん、渡辺大めて訪れたという函館知さん。函館市内でのについては「観光地と、ロケは10月下旬から11人々の生活がすぐ隣に 月上旬まで行われる。ある印象。その魅力が 放送は12月23日午後10ドラマを通して全国に 時からBSプレミアア 伝わればうれしい」とム。放送時間は59分。話していた。

(大内聡顕)

